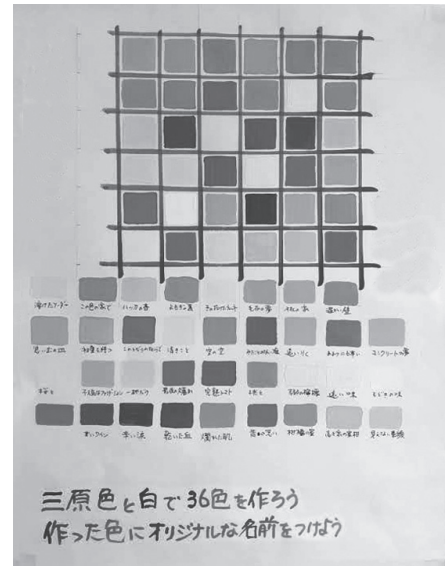


第75回栃木県芸術祭美術展イベントのお知らせ

県内外で活躍する講師によるワークショップを開催いたします。
多くの皆様の参加をお待ちしております。お気軽にご参加ください。

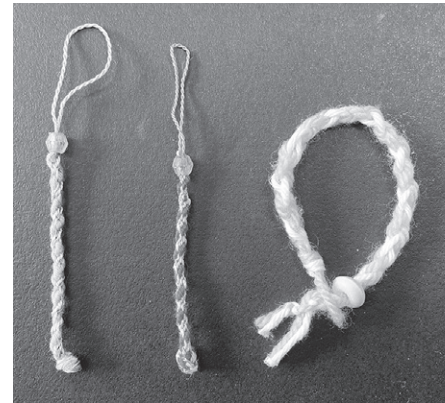
洋画部門 「色を作り、自分だけの名前をつける」

- 日 時 令和3年9月25日(土) 10時00分～12時00分
- 講 師 伊藤七男[無所属 元足利短期大学教授]
- 対 象 10歳以上(保護者同伴の場合未就学児も可)
- 定 員 20名(要事前申込・先着順)
- 参加費 500円
- 会 場 栃木県立美術館 普及分館
- 内 容 水彩絵具の三原色(赤・黄・青)と白で32色を作る。作られた色を白と黒の紙の上に書いた36マスの中に塗る。色名は科学的に分析されて名付けられたものの他に、心理的や民族的な命名もある。自ら作った色に命名することによって個人の思いが表現される。
- 持ち物 水彩絵具セット、パレット、筆3本以上、筆洗用具、鉛筆、30cmの定規、布(タオル等)、ティッシュ



工芸部門 「糸組みを楽しむ」

- 日 時 令和3年9月26日(日) 10時00分～12時00分
- 講 師 木村由利子
[睦組会主宰 宇都宮市「宮のものづくり達人」認定]
- 対 象 小学生以上(保護者同伴の場合未就学児も可)
- 定 員 20名(要事前申込・先着順)
- 参加費 1,000円(簡易組合付)
- 会 場 栃木県立美術館 普及分館
- 内 容 ミサンガと飾り紐(2種類)
組紐の基本「丸4つ」とヨーロッパ伝承の組法で制作します。
- 持ち物 はさみ 洗たくばさみまたは小さめのクリップ(糸束をはさみます)



洋画・彫刻・工芸
栃木県立美術館

9月25日(土)～10月7日(木)
〈休館日: 9月27日(月)・10月4日(月)〉

批評会 洋画 9月25日(土) 14時
工芸 9月26日(日) 13時30分
彫刻 10月3日(日) 14時

栃木県
芸術祭
美術展

日本画・書道・写真
栃木県総合文化センター

10月30日(土)～11月9日(火)

批評会 写真 10月30日(土) 13時30分
日本画 11月3日(祝) 10時30分
書道 11月7日(日) 13時30分

日本画部門 ①はじめての日本画講座 ②「鳥獣戯画」模写

●日 時 令和3年11月3日(祝)

13時30分～16時00分

●講 師 ①阿良山早苗 [日本美術院院友
宇都宮文星短期大学教授
県芸術祭日本画部門審査員]

②中村 晃子 [日本美術院院友]

●対 象 中学生以上

●定 員 ①10名 ②15名

(①②とも要事前申込・先着順)

●参加費 1,000円

●会 場 宇都宮市内の公共施設

●内 容 ①難しいと思われがちな日本画をなるべく簡単に描く方法を学びます。
経験者の方も絵具の溶き方など基本の学び直しに、どうぞご参加下さい。

②有名な「鳥獣戯画」を模写し、簡単な方法で色紙に貼り込みます。

●持ち物 ・墨、硯または墨汁
・筆(面相、彩色、即妙いずれも中程度。他、お手持ちのものを持参下さい。)
・絵皿(4枚以上・梅皿または、パレット)
※①を受講される方は、絵皿と梅皿またはパレット両方ご用意下さい。
・鉛筆(HB) ※①を受講される方は2B以上の濃い鉛筆もご用意下さい。
・タオル、ティッシュ
※汚れても良い服、エプロンなどをご用意ください。



書道部門 「篆書・隸書作品の創り方」

●日 時 令和3年11月6日(土) 13時30分～15時00分

●講 師 関口鶴情 [日本蘭亭会会長 一般社団法人 現代書作家協会副会長 栃木県書道連盟副会長]

●対 象 高校生以上

●定 員 20名(要事前申込・先着順)

●参加費 500円

●会 場 宇都宮市内の公共施設

●内 容 ・講師による作品制作の解説と示範
・受講生の実習

●持ち物 書道用具(筆・墨・硯・紙など)



◎各部門の会場については、参加者決定後詳しい御案内をお送りいたします。

お申し込みは、

住所・氏名・年令・電話番号をご記入のうえ、ハガキ又はファックスで

〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県文化協会事務局へ

TEL 028-643-5288

FAX 028-643-5296